

SOE: 販売管理システム

- 商品を仕入れ、販売する物販業において、見積、受注、出庫指示、売上、返品、売上報告の販売プロセスを担当するモジュールです。
- 外貨売上、輸出がある場合は勿論のこと、各種業態に対応した機能を標準機能として盛り込んだ販売管理システムですので、DRS 物流在庫、PUR 購買システムと合わせて、是非ご利用下さい。
- 5名から数百名の規模の日本の商社、販売会社、外資系企業などにご利用いただいております。

主なメニュー

- 見積入力、見積書発行、在庫リザーブ
- 取引申請
- 受注入力、受注承認
- 受注日報、受注残管理
- 売上返品指示、在庫移動指示
- 売上傳票入力、直送売上仕入計上
- 在庫照会 - 商品別、倉庫別
- 売上明細照会、ABC 分析
- 担当者別、商品別、得意別売上分析
- 予算対比、前年対比、3年比較売上報告
- 期別売上報告

使える見積書

- 見積明細をグループ化し、各グループに見出しを付けることが出来ます。
- 見出し部分だけを抽出し表書きにすることが出来ます。
- 複数行の見積条件出力、見積条件パターンからの複写、貴社ロゴ印刷、任意の位置で改ページ、見積粗利表示(社内控え)等、見積書ならではの機能が満載。
- 見積書から、(相手先用)注文書、請求書などを出力することが出来ます。
- 受注した場合は、入力した見積書を受注伝票に複写することが出来ます。

充実の受注入力画面

- Plaza-i は、非常に多くの管理項目を受注伝票に登録することが出来ますが、最低限入力すればいいのは、得意先、納品日、商品コード、受注数量だけ。あとの項目は得意先マスター等から複写してきます。
- 在庫一覧画面から商品をピックアップして受注数

量を入力することもできます。外部データから受注取込も可能。

- 伝票毎に営業担当者と受注担当者の 2 名の担当者を設定可能。

商社向け受注入力画面を用意

- 取引量は多いが、定型的な掛売取引の、専門商社に特化した受注入力画面を用意しています。
- コード入力主体で諸口入力項目が無いシンプルな画面でありながら、商社で必須の、「単位換算」や「受注発注」の入力が効率的。

在庫引当

- 単純な受注伝票からの引当だけでなく、受注無し営業在庫リザーブ、入庫予定からの引当、在庫移動指示に伴う引当にも当然対応。
- 受注承認時点で在庫引当を強制する方式にも、受注はどんどん承認して後から商品を割り当てていく方式にも対応。

販売単価の各種自動設定が可能

- 得意先別の掛け率による販売単価自動設定は基本です。
- CD だけは 40%引きなど、商品分類別の掛け率を設定可能。
- 一番細かい設定では、この商品をこの得意先に販売するときは、この単価という商品得意先別単価の設定が可能。
- 自動決定された単価を受注入力の都度変更することも可能。この場合、変更乖離率が指定率以上の場合、個別承認を掛けることも可能。

与信超過した受注は承認できません

- 受注承認時点で与信を超過する受注の登録をブロックします。但し、エラーにするのではなく個別承認を掛けることも出来ます。
- 与信額は未落手形まで考慮します。
- 得意先別に与信チェックの方法を設定できますので、与信チェックしないという設定も可能です。

倉庫への指示はペーパーレスです

- 受注入力から分納の出荷指示を倉庫に出すことが出来ます。
- 倉庫に対し特定の商品の貸出先等への移動指示を発行できます。
- 営業は売上返品予定を登録できます。
- 物流倉庫側が上記のような営業の指示に基づき、入出庫処理した結果は、リアルタイムで在庫の動きに反映されます。

購買・調達への指示もペーパーレスです

- 受注即発注商品については、受注承認を行うと、発注伝票が自動生成されます。発注伝票を入力する必要はありません。
- 多階層部品展開が可能のため、部品支給指示を出しながら、協力工場に加工指示を発行することも可能。
- 同様に、セット商品化しなくても、一つの受注明細から複数の仕入先に発注伝票を自動生成することが出来ます。
- 都度調達品については、更に調達部門に、見積依頼を指示することも可能です。

複数事業所対応

- 基本的には、物流センターから出荷しているが、全国に複数事業所があり各拠点でも多少在庫を持ち、一部調達も行っているような場合、Plaza-iなら、通常の物流センターにおける受注発注品の調品、物流手配、入出庫処理の他、拠点では、他店手配、センター出庫、拠点別物流手配処理が可能です。
- これにより、Plaza-i を利用し、物流センターと全国の複数事業所を最適化した物流・販売管理システムを構築することが出来ます。

ファブレスメーカー・施工業にも対応

- 上記のようにサポートする在庫調達方法が、在庫引当だけでなく、自動受注発注、営業独自発注、調達部門への調達指示、見積依頼指示と、多岐に亘るため、ファブレスメーカー、施工業にも対応した受注入力画面となっています。

販売プロジェクト対応

- 大型の輸出入案件では、案件(プロジェクト)毎に、事前取引申請入力により採算管理を行い、損

益をプロジェクト別に完全に管理可能です。

- 仕入だけでなく売上諸掛にも対応し、為替予約管理システムと連動し、受注発注に基づく、複数発注の前渡支払管理、入金に基づく支払依頼、プロジェクト別の債権債務管理に対応しています。
- GLS 一般会計では、現預金を除く、手形を含んだ全勘定までプロジェクト別に管理することができますので、プロジェクト(部署別)社内金利の自動配賦まで対応しています。

得意先、請求先、出庫先、エンドユーザ

- リース会社への請求など、受注伝票毎に得意先と請求先を変更することが出来ます。
- 得意先と出庫先が異なる場合も大丈夫。伝票に得意先だけでなく出庫先の担当者や電話番号まで登録できるので、都度変更される出庫先もマスター登録する必要はありません。
- さらに、エンドユーザ情報を伝票毎に登録したい場合も、Plaza-i では出庫先とは別にエンドユーザ取引先コードを入力可能。

ユーザ独自の分析コードを追加できます

- Plaza-iが標準で用意しているユーザ定義コードを受注入力でも利用できます。
- 例えば、生地と色、商品ランク、セグメント、などの追加情報を受注商品明細に登録可能。

個人販売へ対応しています

- Plaza-i は諸口取引先に対応していますので、掛け売り販売しない個人に対して、得意先コードは汎用のものを利用しながら、都度、個人顧客の住所、氏名等を伝票に登録できます。さらにこれらの情報を個人マスターとして登録可能。
- Plaza-i は前受請求に対応していますので、通常の販売管理システムとは異なり、出荷前に請求書を発行し、入金処理することが出来ます。

営業をドライブする受注日報

- 日々行われる受注登録により、今月、翌月、それ以降の売上がどのように計上されていくのかを、予算と対比した形式で営業担当者別に照会することが出来ます。
- Plaza-i は、新規受注登録だけでなく、受注キャンセル、売上返品指示、受注承認後変更、売上直接計上による影響もカウントしますので、御社の日々の営業活動を明確な数字に表現し、営業をドライブすることが出来ます。

直送売上仕入同時計上

- 売上と仕入を同時に計上するための画面を特別に用意しています。
- 帳合ビジネスを行う商社においては、在庫を経由せず短時間で売上と仕入を洩れなく間違いなく計上できるこの機能は非常に便利です。

日々の売上分析も Plaza-i にお任せ

- 売上明細を各種観点から画面に照会し、エクセルに転送することが出来ます。
- また、得意先、商品、担当者、出庫先、プロジェクトなどを軸にABC分析が可能。
- さらに、自由にその都度設定可能な 3 項目による、売上明細集計表を出力可能。
- 例えば、①当月の得意先・エンドユーザ別売上、②日別売上、③担当者・得意先・出庫先別売上、④ユーザ定義・担当者別売上など、分析項目を 3 つまで掛け合わせた分析が可能です。

充実した月次売上報告機能

- Plaza-i は売上明細を検索するだけでなく、営業担当者・組織、得意先集計、商品集計の 3 つの切り口で売上実績を月次で集計しています。
- また、担当者別・組織別、得意先集計別、商品集計別に予算を設定することが可能です。
- 上記の機能により、担当者別・組織別、得意先集計別、商品集計別の月次推移表、商品集計別の部門横展開表が出力できます。
- さらに、担当者別・組織別、得意先集計別、商品集計別の、予算対比、予算前年対比、3 年対比表が出力できます。

期別売上報告

- 部署別に取扱商品と得意先が異なり、しかも、毎年、各部署において、得意先・商品の分析軸が異なる売上予算対比報告に対応しています。
- 期毎、部署毎に、得意先商品分類コード、部署商品集計コードを設定し、予算を設定することが可能です。
- 下期、上期を月別に分け、予算と対比しながら、部署毎に売上をドライブすることが可能です。
- 部署毎に取扱商品が異なる商社等でも最適な売上報告システムです。

その他の機能

- 案件・契約(プロジェクト)別採算管理に対応
大型の都度受注発注案件、特に輸出入、為替予約等が必要なビジネスにおいて、案件別(プロジェクト別)の事前・事後損益管理が出来ます。
- ロット・シリアル管理対応
Plaza-i 在庫管理システムは商品コードだけでなくロット、シリアル番号による在庫管理が可能ですが、販売管理システムにおいても、受注伝票入力時点での営業担当者によるロット番号指示と、出庫前の倉庫担当者によるロット番号割り当ての両方に対応。
- 単位換算・不定貫対応
売上と仕入の単位が異なる商品、さらに換算係数が一定しない不定貫商品に対応。
箱数による引当、数量と重量の二重在庫管理に

対応。

- 輸出規制対応
単なる INVOICE 等の輸出情報だけでなく、各種輸出規制に関する情報を登録、管理可能。
- 三国間貿易対応
受注伝票から生成した発注伝票に基づき、入庫と同時に売上を計上することができます。
- 売上仮単価一括変更
受注時点ではなく、請求前に単価が決定する場合、出荷確定後の売上明細の販売単価を、得意先、請求先別に一覧形式で変更入力可能。
- ロイヤルティ計算
販売数量、金額に応じたロイヤルティを支払わなければならない場合、ロイヤルティ契約を登録し、月次で発生計算、契約計算期間で支払計算。